

心の原風景
—我が母校—

佐渡市立新穂中学校

大野川と国府川、そしてダムに蓄えられた水源が形成する豊かな自然と景観、そして鬼太鼓を始めとする文化的活動や数々の文化財に触れながら、「やさしく、つよく、あたらしく」の教育目標の下、思いやりや正義の心の育成などに取り組んでいます。

毎年新年を迎えると、立志元服式を行っています。この式は義務教育を終えようとしている中学3年生を対象に、自分の将来の進路について考え、保護者と話し合う機会をつくることを目的としてい



志を文字に・立志元服式



総合学習の成果発表会

ます。式では講師をお迎えして講話を聞いた。生徒が将来の夢について発表したりします。さらに、一人ひとりが自分の目標を漢字一文字で色紙に書き表し、将来に向けての決意を新たにします。この時の3年生のりりしく晴れやかな表情は、頼もしささえ感じさせてくれます。

また、総合的な学習の時間では、今年度、「ふるさと佐渡の再発見をしよう」をテーマに、佐渡おけさ、文弥人形、裂き織りの3つのコースを設定し、生徒は希望するコースで佐渡の芸能や工芸を学んでいます。地域の講師の方々から指導していただき、回を重ねるごとに上達していきます。生徒たちは自ら体験する中で、佐渡の伝統を学び、佐渡のよさを発見しています。この学習の成果は、毎年、発表会を開催することで、たくさんの方々の保護者や地域の方々から見えていただいています。今後とも地域の協力を得ながら様々な教育活動に取り組んでいきたいと考えています。

◆教育委員会学校教育課(両津支所内)
23 | 4 8 9 8

麻薬探知犬の実演に拍手

12月1日、東京税関新潟税関支署佐渡監視署による「税関教室」が相川小学校で行われました。

港や空港での税関の仕事や、麻薬の恐ろしさと密輸防止に向けた税関の取組みなどについて佐渡監視署の職員が説明すると、参加した5・6年生は真剣に聞き入っていました。その後、成田空港で活躍する麻薬探知犬の「ユリア号」と「ラブ号」が、薬物のおいを探し当てる実演を披露しました。

また、東中学校では新潟税関支署と佐渡東警察署との合同による「非行防止教室」も行われました。



麻薬探知犬による実演

おいしい佐渡産 いただきます～す

11月24日～26日に市内小中学校や養護学校で、佐渡産の食材を使った統一献立の給食が実施されました。



統一献立の給食(金泉小学校)

この取組みは、食育の推進と地場産物の使用拡大を目的に、昨年度から実施しています。本年度2回目となった今回のメニューには、朱鷺と暮らす郷認証米の米粉を使ったシチューが登場。金泉小学校では栄養士から米粉についての説明があり、その後児童たちは米粉シチューやデザートのおけさ柿など、佐渡産の食材を味わいました。

市では、今後も佐渡産物を使った学校給食をより多く提供できるよう、取り組んでいきます。



メニュー
ご飯、牛乳、鶏肉の照り焼き、磯香和え、秋の米粉シチュー、くだもの(柿かりんご)。
※この中で使われている、トキ認証米・牛乳・白菜・キャベツ・にんじん・米粉・くだものは、佐渡産です。